

イノベーション・インデックス・AI

【運用報告書(全体版)】

(2022年6月21日から2023年6月20日まで)

第 **5** 期
決算日 2023年6月20日

受益者の皆さまへ

平素は格別のお引立てに預かり、厚くお礼申し上げます。

当ファンドはマザーファンドへの投資を通じて、世界の取引所に上場している株式に投資し、STOXXグローバルAIインデックス（ネット・リターン、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指します。当期についても、運用方針に沿った運用を行いました。

今後ともご愛顧のほどお願い申し上げます。



〒105-6426 東京都港区虎ノ門1-17-1
<https://www.smd-am.co.jp>

■口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ

お取引のある販売会社へお問い合わせください。

■当運用報告書についてのお問い合わせ

コールセンター 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時(土、日、祝・休日を除く)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／内外／株式／インデックス型
信託期間	無期限（設定日：2018年6月29日）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、世界の取引所に上場している株式に投資し、STOXXグローバルAIインデックス（ネット・リターン、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指します。
主要投資対象	当ファンドは以下のマザーファンドを主要投資対象とします。 イノベーション・インデックス・AIマザーファンド 世界の取引所に上場している株式
当ファンドの運用方法	■世界各国の企業の中から、AI関連企業の株式に投資します。 ■STOXXグローバルAIインデックス（ネット・リターン、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指します。 ■実質組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。
組入制限	当ファンド ■株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 イノベーション・インデックス・AIマザーファンド ■株式への投資割合には、制限を設けません。 ■外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	■年1回（原則として毎年6月20日。休業日の場合は翌営業日）決算を行い、分配金額を決定します。 ■分配対象額は、経費控除後の利子、配当等収益と売買益（評価損益を含みます。）等の範囲内とします。 ■分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向等を勘案して決定します。 ※委託会社の判断により分配を行わない場合もあるため、将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。

ファンドは複利効果による信託財産の成長を優先するため、分配を極力抑制します。
(基準価額水準、市況動向等によっては変更する場合があります。)

イノベーション・インデックス・A I

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			(ベンチマーク) STOXXグローバルAIインデックス (ネット・リターン、円換算ベース)	期 中 騰 落 率	株 式 組 入 率 比	投 資 信 託 証 券 組 入 率 比	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 中 騰 落 率					
(設 定 日) 2018年6月29日	円 10,000	円 —	% —	100.00	% —	% —	% —	百万円 200
1 期 (2019年6月20日)	9,325	0	△ 6.8	94.61	△ 5.4	96.7	—	693
2 期 (2020年6月22日)	12,299	0	31.9	126.91	34.1	85.8	8.5	862
3 期 (2021年6月21日)	18,910	0	53.8	197.78	55.8	85.2	10.6	1,826
4 期 (2022年6月20日)	16,876	0	△10.8	175.57	△11.2	86.3	10.0	2,597
5 期 (2023年6月20日)	24,886	0	47.5	262.83	49.7	84.1	8.0	4,317

※基準価額の騰落率は分配金込み。

※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※ベンチマークは、当報告書作成時に知れた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※STOXXリミテッド（スイス、ツーク）（以下「STOXX社」）は、STOXXグローバルAIインデックス及びそれに含まれるデータの発行元です。STOXX社は、報告された情報の作成に何ら関与するものではなく、かつ報告された情報、又はSTOXXグローバルAIインデックス若しくはそのデータに関するエラー、遺漏若しくは中断について、何ら保証するものではなく、（過失の有無を問わず）いかなる責任も負うものではありません。これらについては、正確性、妥当性、正当性、完全性、適時性及び目的への適合性を含みますが、これらに限定されません。STOXX社に關係する情報の流布又は再配信は、一切禁止されています。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		(ベンチマーク) STOXXグローバルAIインデックス (ネット・リターン、円換算ベース)		株式組入率 比	投資信託 証券組入率 比
		騰落率		騰落率		
(期首) 2022年6月20日	円 16,876	% —	175.57	% —	% 86.3	% 10.0
6月末	17,439	3.3	181.55	3.4	86.9	9.9
7月末	18,456	9.4	192.45	9.6	88.0	10.1
8月末	18,226	8.0	189.98	8.2	87.6	9.5
9月末	16,561	△ 1.9	172.12	△ 2.0	89.0	8.9
10月末	17,230	2.1	179.33	2.1	81.6	8.9
11月末	16,919	0.3	176.28	0.4	88.5	10.5
12月末	15,616	△ 7.5	162.68	△ 7.3	88.3	9.7
2023年1月末	17,620	4.4	184.30	5.0	88.2	9.2
2月末	18,826	11.6	197.12	12.3	88.8	8.5
3月末	19,593	16.1	205.54	17.1	88.5	8.7
4月末	19,426	15.1	203.66	16.0	88.6	9.3
5月末	23,263	37.8	244.80	39.4	90.0	8.2
(期末) 2023年6月20日	24,886	47.5	262.83	49.7	84.1	8.0

※騰落率は期首比です。

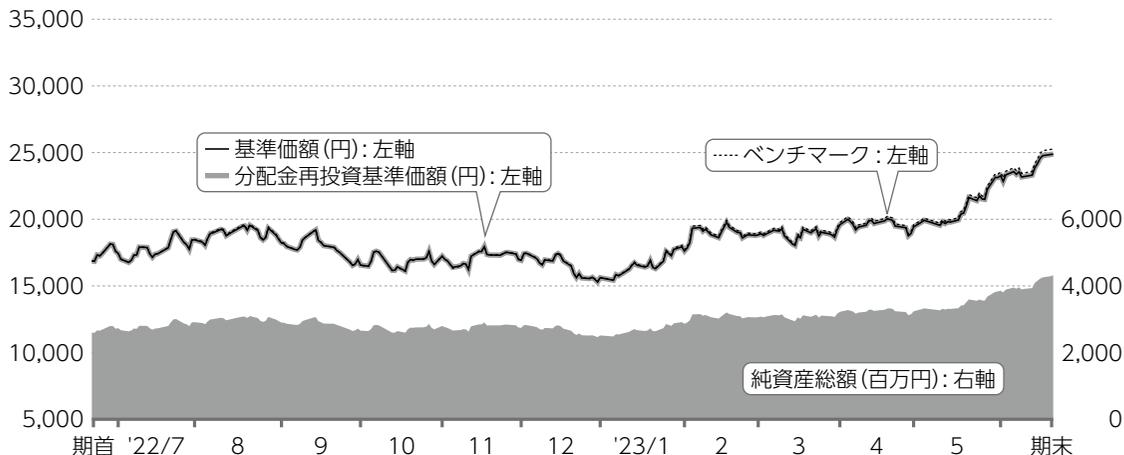
※当ファンドは親投資信託を組み入れますので、比率は実質比率を記載しています。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

基準価額等の推移について(2022年6月21日から2023年6月20日まで)

基準価額等の推移



※分配金再投資基準価額およびベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

期首	16,876円
期末	24,886円 (既払分配金0円(税引前))
騰落率	+47.5% (分配金再投資ベース)

分配金再投資基準価額について

分配金再投資基準価額は分配金(税引前)を分配時に再投資したと仮定して計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示します。

※分配金を再投資するかどうかについては、受益者の皆さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額などによって課税条件も異なります。したがって、受益者の皆さまの損益の状況を示すものではありません。(以下、同じ)

※当ファンドのベンチマークは、STOXXグローバルAIインデックス(ネット・リターン、円換算ベース)です。

※STOXXリミテッド(スイス、ツーク)(以下「STOXX社」)は、STOXXグローバルAIインデックス及びそれに含まれるデータの発行元です。STOXX社は、報告された情報の作成に何ら関与するものではなく、かつ報告された情報、又はSTOXXグローバルAIインデックス若しくはそのデータに関するエラー、遺漏若しくは中断について、何ら保証するものではなく、(過失の有無を問わず)いかなる責任も負うものではありません。これらについては、正確性、妥当性、正当性、完全性、適時性及び目的への適合性を含みますが、これらに限定されません。STOXX社に關係する情報の流布又は再配信は、一切禁止されています。

基準価額の主な変動要因(2022年6月21日から2023年6月20日まで)

当ファンドは、マザーファンドへの投資を通じて、世界各国の企業の中から、A I 関連企業の株式に投資し、S T O X X グローバルA I インデックス(ネット・リターン、円換算ベース)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行いました。外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行っていません。



A I とは

Artificial Intelligenceの略で、日本語では人工知能といわれ、人間のように自ら学び発達していくコンピューター・プログラムをさします。

上昇要因

- 主要国中央銀行の金融引き締め政策やインフレ圧力への懸念が株価の重石となる中、市場予想を上回る企業業績から株式市場が上昇したこと
- 欧州のガス価格下落や中国のゼロコロナ政策の終了をきっかけに世界的な景気後退への懸念が後退したことから、株式市場が上昇したこと
- A I 向け事業で強い業績見通しを発表した銘柄が主導して上昇したこと
- 米ドルが円に対して上昇したこと

投資環境について(2022年6月21日から2023年6月20日まで)

米国株式市場は、上昇しました。A I 関連銘柄も上昇しました。為替市場では米ドルは円に対して上昇しました。

株式市場

期初から8月中旬にかけては、長期金利(10年国債利回り)の上昇が一服する中、市場予想を上回る企業決算から緩やかに上昇しました。その後10月にかけては、堅調な経済指標などを背景にインフレ懸念が再度台頭して長期金利が上昇したことから、株価は下落しました。11月から年末にかけては、概ね想定通りの決算発表から上昇する局面があったものの、長期金利が上昇に転じたことや半導体業界の業況に対する警戒感もあり、一進一退の動きとなりました。

年明けはインフレ減速による利上げ警戒感の後退、欧州のガス価格の下落や中国のゼロコロナ政策の終了によるグローバル景気に対する安心感から1月末まで上昇しました。その後、インフレ懸念が再燃したことや米国地方銀行の破綻を受けたグローバルの金融リスクの高まりを受け3月中旬まで軟調に推移しました。一方、各国金融当局が不安解消に向け、預金保護や資金供給などの対応策を迅速に打ち出したことや利上げ打ち止め前倒しの期待などから株価は上昇に転じました。その後期末にかけては、

A I 向け事業で強い業績見通しを発表した銘柄が主導して上昇しました。

為替市場

期末の米ドル円は、期初と比較して米ドル高・円安となりました。

期初から10月中旬にかけては、F R B (米連邦準備制度理事会)による政策金利引き上げと高位で推移するインフレ率を背景に米国長期金利は上昇する中、日本銀行は金融緩和策を維持しており日米金利差が拡大しました。但し、11月に発表された消費者物価指数を背景にインフレ率鈍化と政策金利の引き上げ終了が意識され長期金利は低下し米ドルは対円で下落しました。

1月から期末にかけては、欧米での金融不安の高まりによるリスクセンチメント(投資家心理)の悪化を受け米ドル安・円高となる局面があったものの、金融不安の和らぎから総じて米ドルは対円で上昇しました。

ポートフォリオについて(2022年6月21日から2023年6月20日まで)

当ファンド

期を通じて主要投資対象である「イノベーション・インデックス・A I マザーファンド」を高位に組み入れました。

イノベーション・インデックス・A I マザーファンド

●株式組入比率

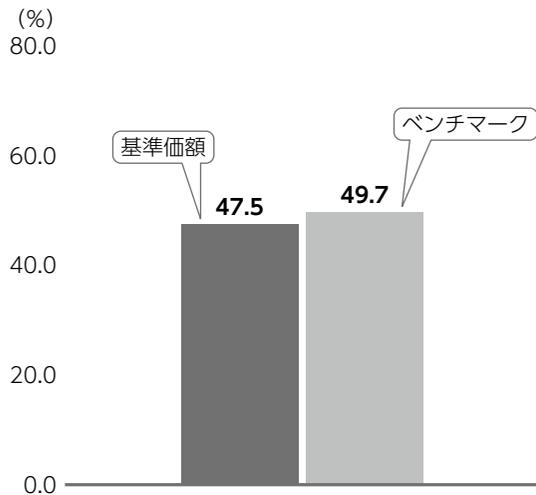
STOXXグローバルA I インデックス(ネット・リターン、円換算ベース)に連動する投資成果を目指し、株式組入比率(上場投資信託証券を含む)は期を通じて高位を保ちました。

日々の追加設定・解約による資金移動に応じて株式および上場投資信託の売買を行い、トラッキングエラー(ポートフォリオとベンチマークのリターンの乖離)の抑制に努めました。

また、6月のベンチマークの定期銘柄見直し、および3、6、9、12月の時価変動等によるリバランス(投資配分比率の調整)に応じて、ポートフォリオの修正を行いました。

ベンチマークとの差異について(2022年6月21日から2023年6月20日まで)

基準価額とベンチマークの騰落率対比



※基準価額は分配金再投資ベース

当ファンドはS T O X X グローバルA I イ
ンデックス(ネット・リターン、円換算ベ
ース)をベンチマークとしています。

記載のグラフは、基準価額とベンチマーク
の騰落率の対比です。

ベンチマークとの差異の状況および要因

基準価額の騰落率は+47.5%(分配金再投資ベース)となり、ベンチマークの騰落率+49.7%
を2.2%下方乖離しました。

下方乖離要因

- 現地証券保管銀行の証券保管および取引などに関わるコスト、信託報酬が生じたこと

分配金について(2022年6月21日から2023年6月20日まで)

(単位：円、1万口当たり、税引前)

項目	第5期
当期分配金	0
(対基準価額比率)	(0.00%)
当期の収益	-
当期の収益以外	-
翌期繰越分配対象額	14,885

期間の分配は、複利効果による信託財産の成長を優先するため、見送りといたしました。

なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用いたします。

※単位未満を切り捨てているため、「当期の収益」と「当期の収益以外」の合計が「当期分配金」と一致しない場合があります。
 ※「対基準価額比率」は、「当期分配金」(税引前)の期末基準価額(分配金(税引前)込み)に対する比率で、当ファンドの収益率とは異なります。

2 今後の運用方針

当ファンド

引き続き、「イノベーション・インデックス・A I マザーファンド」を高位に組み入れて運用を行います。

イノベーション・インデックス・A I マザーファンド

引き続き、STOX XグローバルA I イ

ンデックス(ネット・リターン、円換算ベース)の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

個別銘柄においてもベンチマーク時価ウェイトに沿った投資を行い、トラッキングエラーを抑制します。

また、株式組入比率(上場投資信託証券を含む)を高位に保つことを基本とします。

3 お知らせ

約款変更について

該当事項はございません。

1万口当たりの費用明細(2022年6月21日から2023年6月20日まで)

項目	金額	比率	項目の概要
(a) 信託報酬	152円	0.819%	信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率×(経過日数/年日数) 期中の平均基準価額は18,493円です。
(投信会社)	(75)	(0.407)	投信会社:ファンド運用の指図等の対価
(販売会社)	(71)	(0.385)	販売会社:交付運用報告書等各種資料の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(5)	(0.027)	受託会社:ファンド財産の保管および管理、投信会社からの指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	23	0.125	売買委託手数料=期中の売買委託手数料/期中の平均受益権口数 売買委託手数料:有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株式)	(22)	(0.121)	
(先物・オプション)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(1)	(0.004)	
(c) 有価証券取引税	4	0.021	有価証券取引税=期中の有価証券取引税/期中の平均受益権口数 有価証券取引税:有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株式)	(4)	(0.020)	
(公社債)	(-)	(-)	
(投資信託証券)	(0)	(0.000)	
(d) その他費用	15	0.081	その他費用=期中のその他費用/期中の平均受益権口数
(保管費用)	(14)	(0.074)	保管費用:海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(1)	(0.007)	監査費用:監査法人に支払うファンドの監査費用
(その他)	(0)	(0.001)	その他:信託事務の処理等に要するその他費用
合計	193	1.046	

※期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。

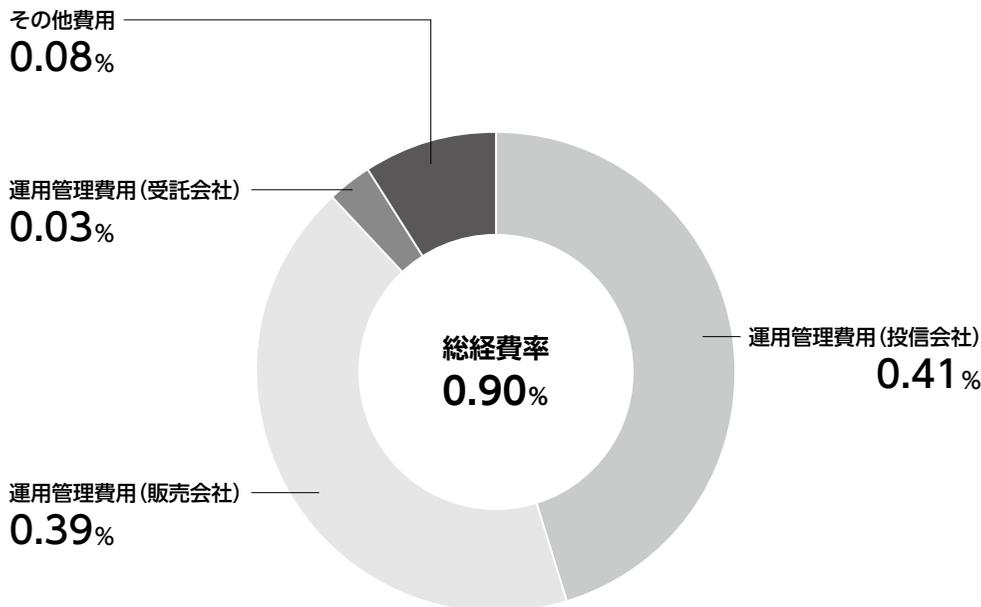
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

※売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。



参考情報 総経費率(年率換算)



※各費用は、前掲「1万口当たりの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

※各比率は、年率換算した値(小数点以下第2位未満を四捨五入)です。

※上記の前提条件で算出しているため、「1万口当たりの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率換算)は0.90%です。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2022年6月21日から2023年6月20日まで)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
イノベーション・インデックス・A Iマザーファンド	千口 325,667	千円 662,313	千口 150,555	千円 288,353

■ 親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2022年6月21日から2023年6月20日まで)

項 目	当 期
	イノベーション・インデックス・A Iマザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	4,443,077千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	2,601,198千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	1.70

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末(ただし、決算日の属する月については決算日)の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2022年6月21日から2023年6月20日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2022年6月21日から2023年6月20日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2023年6月20日現在)

親投資信託残高

種 類	期 首(前期末)		期 末	
	口 数	金 額	口 数	評 価 額
イノベーション・インデックス・A Iマザーファンド	千口 1,497,220	千円 1,672,333	千口 1,672,333	千円 4,331,008

※イノベーション・インデックス・A Iマザーファンドの期末の受益権総口数は1,672,333,202口です。

■ 投資信託財産の構成

(2023年6月20日現在)

項 目	期 末	
	評 価 額	比 率
イノベーション・インデックス・A Iマザーファンド	4,331,008	99.5
コール・ローン等、その他	20,527	0.5
投資信託財産総額	4,351,536	100.0

※イノベーション・インデックス・A Iマザーファンドにおいて、期末における外貨建資産（4,286,961千円）の投資信託財産総額（5,758,539千円）に対する比率は74.4%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=142.23円、1オーストラリア・ドル=97.43円、1香港・ドル=18.20円、1シンガポール・ドル=106.08円、1台湾・ドル=4.609円、1スイス・フラン=158.70円、1ノルウェー・クローネ=13.29円、100韓国・ウォン=11.09円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年6月20日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	4,351,536,462円
コール・ローン等	20,527,936
イノベーション・インデックス・A Iマザーファンド(評価額)	4,331,008,526
(B) 負 債	33,573,280
未払解約金	20,519,713
未払信託報酬	12,949,156
その他未払費用	104,411
(C) 純資産総額(A-B)	4,317,963,182
元 本	1,735,126,425
次期繰越損益金	2,582,836,757
(D) 受益権総口数	1,735,126,425口
1万口当たり基準価額(C/D)	24,886円

※当期における期首元本額1,539,097,287円、期中追加設定元本額619,723,718円、期中一部解約元本額423,694,580円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額（元本の欠損）となります。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ 損益の状況

(自2022年6月21日 至2023年6月20日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△ 1,698円
受 取 利 息	237
支 払 利 息	△ 1,935
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	1,260,420,635
売 買 益	1,354,846,430
売 買 損	△ 94,425,795
(C) 信 託 報 酬 等	△ 24,721,007
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	1,235,697,930
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△ 90,364,372
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	1,437,503,199
(配 当 等 相 当 額)	(783,417,550)
(売 買 損 益 相 当 額)	(654,085,649)
(G) 合 計(D+E+F)	2,582,836,757
次 期 繰 越 損 益 金(G)	2,582,836,757
追 加 信 託 差 損 益 金	1,437,503,199
(配 当 等 相 当 額)	(784,274,433)
(売 買 損 益 相 当 額)	(653,228,766)
分 配 準 備 積 立 金	1,145,333,558

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※株式投信の信託報酬等には消費税等相当額が含まれており、公社債投信には内訳の一部に消費税等相当額が含まれています。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※分配金の計算過程は以下の通りです。

	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	28,447,458円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	858,932,808
(c) 収益調整金	1,437,503,199
(d) 分配準備積立金	257,953,292
(e) 当期分配対象額(a+b+c+d)	2,582,836,757
1万口当たり当期分配対象額	14,885.58
(f) 分配金	0
1万口当たり分配金	0

■ 分配金のお知らせ

	当	期
1 万口当たり分配金 (税引前)		0円

上記のほか、投資信託財産の計算に関する規則第58条第1項各号に該当する事項はありません。

イノベーション・インデックス・AIマザーファンド

第5期（2022年6月21日から2023年6月20日まで）

信託期間	無期限（設定日：2018年6月29日）
運用方針	<p>■主として世界の取引所に上場している株式に投資し、STOXXグローバルAIインデックス（ネット・リターン、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。</p> <p>なお、預託証書（DR）、株価指数先物取引、上場投資信託証券に投資を行う場合があります。</p> <p>■外貨建資産については、原則として対円で為替ヘッジを行いません。</p>

原則として、各表の数量および金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しています。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

■ 設定以来の運用実績

決算期	基準価額		(ベンチマーク) STOXXグローバルAIインデックス (ネット・リターン、円換算ベース)		株式組入 率	投資信託 証券 組入比率	純資産 額
	期 騰	落 中 率	期 騰	落 中 率			
(設定日) 2018年6月29日	円 10,000	% —	100.00	% —	% —	% —	百万円 200
1期（2019年6月20日）	9,406	△ 5.9	94.61	△ 5.4	96.3	—	696
2期（2020年6月22日）	12,498	32.9	126.91	34.1	85.5	8.5	865
3期（2021年6月21日）	19,358	54.9	197.78	55.8	84.9	10.6	1,832
4期（2022年6月20日）	17,427	△10.0	175.57	△11.2	86.0	9.9	2,609
5期（2023年6月20日）	25,898	48.6	262.83	49.7	83.8	8.0	4,331

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

※ベンチマークは、当報告書作成時に知りえた情報をもとに当社が独自に計算し、設定時を100として、指数化しています。なお、基準価額の反映を考慮した日付の値を使用しています。

※STOXXリミテッド（スイス、ツーク）（以下「STOXX社」）は、STOXXグローバルAIインデックス及びそれに含まれるデータの発行元です。STOXX社は、報告された情報の作成に何ら関与するものではなく、かつ報告された情報、又はSTOXXグローバルAIインデックス若しくはそのデータに関するエラー、遺漏若しくは中断について、何ら保証するものではなく、（過失の有無を問わず）いかなる責任も負うものではありません。これらについては、正確性、妥当性、正当性、完全性、適時性及び目的への適合性を含みますが、これらに限定されません。STOXX社に関する情報の流布又は再配信は、一切禁止されています。

■ 当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		(ベンチマーク) STOXXグローバルAIインデックス (ネット・リターン、円換算ベース)		株式組入 率	投資信託 証券組入 率
	円	騰落率	円	騰落率		
(期首) 2022年6月20日	17,427	—	175.57	—	86.0	9.9
6月末	18,012	3.4	181.55	3.4	86.8	9.9
7月末	19,074	9.5	192.45	9.6	87.9	10.0
8月末	18,851	8.2	189.98	8.2	87.5	9.5
9月末	17,145	△ 1.6	172.12	△ 2.0	88.8	8.9
10月末	17,848	2.4	179.33	2.1	81.4	8.9
11月末	17,538	0.6	176.28	0.4	88.2	10.4
12月末	16,203	△ 7.0	162.68	△ 7.3	88.2	9.7
2023年1月末	18,294	5.0	184.30	5.0	88.1	9.2
2月末	19,558	12.2	197.12	12.3	88.7	8.5
3月末	20,367	16.9	205.54	17.1	88.4	8.6
4月末	20,207	16.0	203.66	16.0	88.3	9.3
5月末	24,203	38.9	244.80	39.4	89.8	8.2
(期末) 2023年6月20日	25,898	48.6	262.83	49.7	83.8	8.0

※騰落率は期首比です。

※株式組入比率には、新株予約権証券を含みます。

1 運用経過

▶ 基準価額等の推移について（2022年6月21日から2023年6月20日まで）

基準価額等の推移



期首	17,427円
期末	25,898円
騰落率	+48.6%

※ベンチマークは、期首の値が基準価額と同一となるように指数化しています。

※当ファンドのベンチマークは、STOXXグローバルAIインデックス（ネット・リターン、円換算ベース）です。
 ※STOXXリミテッド（スイス、ツーク）（以下「STOXX社」）は、STOXXグローバルAIインデックス及びそれに含まれるデータの発行元です。STOXX社は、報告された情報の作成に何ら関与するものではなく、かつ報告された情報、又はSTOXXグローバルAIインデックス若しくはそのデータに関するエラー、遺漏若しくは中断について、何ら保証するものではなく、（過失の有無を問わず）いかなる責任も負うものではありません。これらについては、正確性、妥当性、正当性、完全性、適時性及び目的への適合性を含みますが、これらに限定されません。STOXX社に關係する情報の流布又は再配信は、一切禁止されています。

▶ 基準価額の主な変動要因（2022年6月21日から2023年6月20日まで）

当ファンドは、世界各国の企業の中から、AI関連企業の株式に投資し、STOXXグローバルAIインデックス（ネット・リターン、円換算ベース）に連動する投資成果を目指して運用を行いました。外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行っていません。

上昇要因

- ・主要国中央銀行の金融引き締め政策やインフレ圧力への懸念が株価の重石となる中、市場予想を上回る企業業績から株式市場が上昇したこと
- ・欧州のガス価格下落や中国のゼロコロナ政策の終了をきっかけに世界的な景気後退への懸念が後退したことから、株式市場が上昇したこと
- ・AI向け事業で強い業績見通しを発表した銘柄が主導して上昇したこと
- ・米ドルが円に対して上昇したこと

▶ 投資環境について（2022年6月21日から2023年6月20日まで）

米国株式市場は、上昇しました。A I 関連銘柄も上昇しました。為替市場では米ドルは円に対して上昇しました。

株式市場

期初から8月中旬にかけては、長期金利（10年国債利回り）の上昇が一服する中、市場予想を上回る企業決算から緩やかに上昇しました。その後10月にかけては、堅調な経済指標などを背景にインフレ懸念が再度台頭して長期金利が上昇したことから、株価は下落しました。11月から年末にかけては、概ね想定通りの決算発表から上昇する局面があったものの、長期金利が上昇に転じたことや半導体業界の業況に対する警戒感もあり、一進一退の動きとなりました。

年明けはインフレ減速による利上げ警戒感の後退、欧州のガス価格の下落や中国のゼロコロナ政策の終了によるグローバル景気に対する安心感から1月末まで上昇しました。その後、インフレ懸念が再燃したことや米国地方銀行の破綻を受けたグローバルの金融リスクの高まりを受け3月中旬まで軟調に推移しました。一方、各国金融当局が不安解消に向け、預金保護や資金供給などの対応策を迅速に打ち出したことや利上げ打ち止め前倒しの期待などから株価は上昇に転じました。その後期末にかけては、A I 向け事業で強い業績見通しを発表した銘柄が主導して上昇しました。

為替市場

期末の米ドル円は、期初と比較して米ドル高・円安となりました。

期初から10月中旬にかけては、F R B（米連邦準備制度理事会）による政策金利引き上げと高位で推移するインフレ率を背景に米国長期金利は上昇する中、日本銀行は金融緩和策を維持しており日米金利差が拡大しました。但し、11月に発表された消費者物価指数を背景にインフレ率鈍化と政策金利の引き上げ終了が意識され長期金利は低下し米ドルは対円で下落しました。

1月から期末にかけては、欧米での金融不安の高まりによるリスクセンチメント（投資家心理）の悪化を受け米ドル安・円高となる局面があったものの、金融不安の和らぎから総じて米ドルは対円で上昇しました。

▶ ポートフォリオについて (2022年6月21日から2023年6月20日まで)

株式組入比率

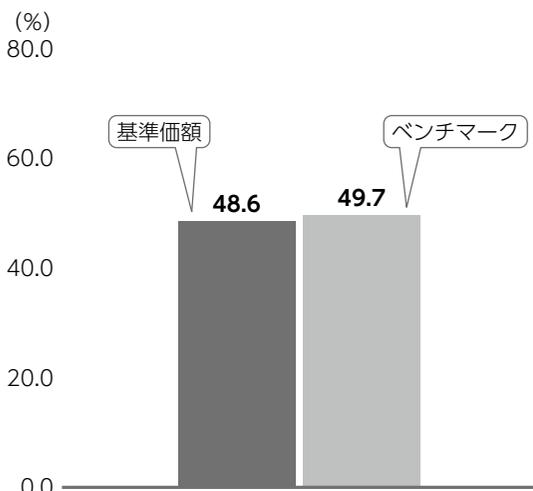
STOXXグローバルA I インデックス (ネット・リターン、円換算ベース) に連動する投資成果を目指し、株式組入比率 (上場投資信託証券を含む) は期を通じて高位を保ちました。

日々の追加設定・解約による資金移動に応じて株式および上場投資信託の売買を行い、トラッキングエラー (ポートフォリオとベンチマークのリターンの乖離) の抑制に努めました。

また、6月のベンチマークの定期銘柄見直し、および3、6、9、12月の時価変動等によるリバランス (投資配分比率の調整) に応じて、ポートフォリオの修正を行いました。

▶ ベンチマークとの差異について (2022年6月21日から2023年6月20日まで)

基準価額とベンチマークの騰落率対比



当ファンドはSTOXXグローバルA I インデックス (ネット・リターン、円換算ベース) をベンチマークとしています。

記載のグラフは、基準価額とベンチマークの騰落率の対比です。

【ベンチマークとの差異の状況および要因】

基準価額の騰落率は+48.6%となり、ベンチマークの騰落率+49.7%を1.1%下方乖離しました。

下方乖離要因

・現地証券保管銀行の証券保管および取引などに関わるコストが生じたこと

2 今後の運用方針

引き続き、STOXXグローバルAIインデックス（ネット・リターン、円換算ベース）の動きに連動する投資成果を目指して運用を行います。

個別銘柄においてもベンチマーク時価ウェイトに沿った投資を行い、トラッキングエラーを抑制します。

また、株式組入比率（上場投資信託証券を含む）を高位に保つことを基本とします。

■ 1万口当たりの費用明細（2022年6月21日から2023年6月20日まで）

項 目	金 額	比 率	項 目 の 概 要
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	24円 (23) (1)	0.125% (0.121) (0.004)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権口数 売買委託手数料：有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	4 (4) (0)	0.021 (0.020) (0.000)	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税：有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	14 (14) (0)	0.074 (0.074) (0.001)	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数 保管費用：海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送付金・資産の移転等に要する費用 そ の 他：信託事務の処理等に要するその他費用
合 計	42	0.220	

期中の平均基準価額は19,181円です。

※期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は、追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出しています。
※比率欄は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

※各項目毎に円未満は四捨五入しています。

■ 当期中の売買及び取引の状況 (2022年6月21日から2023年6月20日まで)

(1) 株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	ア メ リ カ	百株 2,389.54 (△ 295.88)	千アメリカ・ドル 14,472 (△ 1,293)	百株 1,900.53	千アメリカ・ドル 13,633
	オーストラリア	百株 631.14	千オーストラリア・ドル 1,016	百株 1,807.02	千オーストラリア・ドル 341
	香 港	百株 2,113	千香港・ドル 11,389	百株 -	千香港・ドル -
	台 湾	百株 1,575 (△ 41.75)	千台湾・ドル 11,529 (△ 61)	百株 2,447.96	千台湾・ドル 20,943
	ス イ ス	百株 31.58	千スイス・フラン 56	百株 -	千スイス・フラン -
	ノ ル ウ ェ ー	百株 165.11	千ノルウェー・クローネ 196	百株 165.11	千ノルウェー・クローネ 293
国	韓 国	百株 7.7 (2.08)	千韓国・ウォン 8,150 (-)	百株 39.83	千韓国・ウォン 39,523

※金額は受渡し代金。

※()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(2) 投資信託証券

		買 付		売 付		
		口 数	買 付 額	口 数	売 付 額	
外	ア メ リ カ	EQUINIX INC	口 523	千アメリカ・ドル 355	口 349	千アメリカ・ドル 228
		DIGITAL REALTY TRUST INC	4,433	462	19	1
国	シンガポール	口 32,300 (-)	千シンガポール・ドル 61 (△ 2)	口 127,000 (-)	千シンガポール・ドル 259 (-)	

※金額は受渡し代金。

※()内は分割・償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2022年6月21日から2023年6月20日まで)

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	4,443,077千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	2,601,198千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.70

※(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

※外貨建資産については、(a)は各月末（ただし、決算日の属する月については決算日）の日本の対顧客電信売買相場の仲値で換算した邦貨金額の合計、(b)は各月末の同仲値で換算した邦貨金額合計の平均です。

■ 利害関係人との取引状況等 (2022年6月21日から2023年6月20日まで)

当期中における利害関係人との取引等はありません。

※利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■ 第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況

(2022年6月21日から2023年6月20日まで)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

■ 組入れ資産の明細 (2023年6月20日現在)

(1) 外国株式

銘 柄	期首(前期末)		期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
MAXLINEAR INC	35.52	22.18	67	9,665	半導体・半導体製造装置
MICROSTRATEGY INC-CL A	6.63	5.76	168	24,035	ソフトウェア・サービス
COGNEX CORP	123.39	90.39	503	71,673	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ALPHABET INC-CL C	7.21	—	—	—	メディア・娯楽
TERADATA CORP	74.36	53.59	278	39,543	ソフトウェア・サービス
ALPHABET INC-CL A	—	173.54	2,143	304,904	メディア・娯楽
SPLUNK INC	90.72	80.16	865	123,155	ソフトウェア・サービス
LATTICE SEMICONDUCTOR CORP	93.9	70.09	621	88,384	半導体・半導体製造装置
META PLATFORMS INC-CLASS A	90.02	80.11	2,251	320,172	メディア・娯楽
SNOWFLAKE INC-CLASS A	69.93	68.42	1,260	179,232	ソフトウェア・サービス
MARVELL TECHNOLOGY INC	—	199.7	1,220	173,601	半導体・半導体製造装置
NETAPP INC	122.8	77.75	578	82,241	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
MICROVISION INC	117.34	92.17	41	5,899	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
SUMO LOGIC INC	75.62	—	—	—	ソフトウェア・サービス

イノベーション・インデックス・A Iマザーファンド

銘柄	株数	期首(前期末)		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
BOX INC - CLASS A	—	75.4	224	32,000	ソフトウェア・サービス	
YEXT INC	—	59.49	76	10,948	ソフトウェア・サービス	
WESTERN DIGITAL CORP	164.67	167.02	675	96,137	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
NVIDIA CORP	91.77	55.04	2,349	334,207	半導体・半導体製造装置	
ORACLE CORP	—	110.93	1,391	197,945	ソフトウェア・サービス	
ADVANCED MICRO DEVICES	167.65	98.52	1,183	168,262	半導体・半導体製造装置	
COGENT COMMUNICATIONS HOLDIN	30.74	22.76	149	21,193	電気通信サービス	
INTEL CORP	232.86	374.8	1,363	193,880	半導体・半導体製造装置	
MICROSOFT CORP	—	65.17	2,230	317,310	ソフトウェア・サービス	
ALTERYX INC - CLASS A	42.93	32.09	145	20,748	ソフトウェア・サービス	
DOMO INC - CLASS B	20.3	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
FASTLY INC - CLASS A	80.15	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
PINTEREST INC- CLASS A	408.16	311.21	789	112,251	メディア・娯楽	
RADNET INC	32.85	25.1	78	11,202	ヘルスケア機器・サービス	
SWITCH INC - A	105	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
TWITTER INC	235.69	—	—	—	メディア・娯楽	
PURE STORAGE INC-CLASS A	134.08	97.61	368	52,394	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
GENIUS SPORTS LTD	82.03	60.76	34	4,891	消費者サービス	
ELASTIC NV	48.95	37.25	247	35,173	ソフトウェア・サービス	
WEIBO CORP-SPON ADR	—	41.59	63	9,020	メディア・娯楽	
NANO-X IMAGING LTD	—	27.69	53	7,573	ヘルスケア機器・サービス	
SEAGATE TECHNOLOGY HOLDINGS	112.45	108.27	696	99,017	テクノロジー・ハードウェアおよび機器	
KINGSOFT CLOUD HOLDINGS-ADR	—	56.67	35	5,069	ソフトウェア・サービス	
AMBARRELLA INC	27.05	20.66	177	25,194	半導体・半導体製造装置	
CHINDATA GROUP HOLDINGS-ADR	—	86.01	62	8,918	ソフトウェア・サービス	
CLARIVATE PLC	—	170	154	21,978	商業・専門サービス	
小計	株数・金額 銘柄数 <比率>	2,924.77 29銘柄	3,117.9 34銘柄	22,553 —	3,207,830 <74.1%>	
(オーストラリア)	百株	百株	千オーストラリア・ドル	千円		
NEXTDC LTD	324.94	269.32	350	34,190	ソフトウェア・サービス	
XERO LTD	—	73.81	872	85,008	ソフトウェア・サービス	
BRAINCHIP HOLDINGS LTD	1,032.26	—	—	—	ソフトウェア・サービス	
INTEGRAL DIAGNOSTICS LTD	161.81	—	—	—	ヘルスケア機器・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数 <比率>	1,519.01 3銘柄	343.13 2銘柄	1,223 —	119,198 <2.8%>	
(香港)	百株	百株	千香港・ドル	千円		
KINGDEE INTERNATIONAL SFTWR	—	1,110	1,309	23,838	ソフトウェア・サービス	
BAIDU INC-CLASS A	—	659	9,390	170,911	メディア・娯楽	
GDS HOLDINGS LTD-CL A	—	344	441	8,026	ソフトウェア・サービス	
小計	株数・金額 銘柄数 <比率>	— —	2,113 3銘柄	11,141 —	202,776 <4.7%>	

イノベーション・インデックス・A Iマザーファンド

銘柄		期首(前期末)		期末		業種等
		株数	株数	評価額		
				外貨建金額	邦貨換算金額	
(台湾)		百株	百株	千台湾・ドル	千円	
ALCHIP TECHNOLOGIES LTD		35	34	6,239	28,758	半導体・半導体製造装置
MACRONIX INTERNATIONAL CO		950	940	3,280	15,121	半導体・半導体製造装置
VIA TECHNOLOGIES INC		130	—	—	—	半導体・半導体製造装置
TRANSCEND INFORMATION INC		120	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
GLOBAL UNICHIP CORP		40	34	5,780	26,642	半導体・半導体製造装置
ALI CORP		100	—	—	—	半導体・半導体製造装置
FARADAY TECHNOLOGY CORP		120	100	1,965	9,057	半導体・半導体製造装置
CMC MAGNETICS CORP		525.71	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ELITE SEMICONDUCTOR MICROELE		160	160	1,409	6,497	半導体・半導体製造装置
ASMEDIA TECHNOLOGY INC		13	11	1,298	5,983	半導体・半導体製造装置
小計	株数・金額 銘柄数〈比率〉	2,193.71 10銘柄	1,279 6銘柄	19,972 —	92,059 〈2.1%〉	
(スイス)		百株	百株	千スイス・フラン	千円	
SOFTWAREONE HOLDING AG		—	31.58	56	8,935	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額 銘柄数〈比率〉	— —	31.58 1銘柄	56 —	8,935 〈0.2%〉	
(韓国)		百株	百株	千韓国・ウォン	千円	
JEJU SEMICONDUCTOR CORP		20.04	—	—	—	半導体・半導体製造装置
VAIV CO INC		2.08	—	—	—	ソフトウェア・サービス
HYVISION SYSTEM INC		7.93	—	—	—	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
小計	株数・金額 銘柄数〈比率〉	30.05 3銘柄	— —	— —	— 〈—〉	
合計	株数・金額 銘柄数〈比率〉	6,667.54 45銘柄	6,884.61 46銘柄	— —	3,630,802 〈83.8%〉	

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※〈 〉内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

(2) 外国投資信託証券

銘	柄	期首(前期末)		期		末		
		口	数	口	数	評 価 額		組 入 比 率
						外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
(アメリカ)		口	口	千アメリカ・ドル	千円	%		
EQUINIX INC		1,415	1,589	1,237	175,968	4.1		
DIGITAL REALTY TRUST INC		6,994	11,408	1,199	170,660	3.9		
小 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	8,409 2銘柄	12,997 2銘柄	2,437	346,629 <8.0%>	8.0		
(シンガポール)		口	口	千シンガポール・ドル	千円			
KEPPEL DC REIT		94,700	—	—	—	—		
小 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	94,700 1銘柄	—	—	— < — >	—		
合 計	口 数 ・ 金 額 銘 柄 数 <比 率>	103,109 3銘柄	12,997 2銘柄	—	346,629 <8.0%>	8.0		

※邦貨換算金額は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

※< >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

※銘柄コードの変更等、管理上の都合により同一銘柄であっても別銘柄として記載されている場合があります。

■ 投資信託財産の構成

(2023年6月20日現在)

項 目	期	末
	評 価 額	比 率
株 式	千円	%
投 資 証 券	3,630,802	63.1
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	1,781,108	30.9
投 資 信 託 財 産 総 額	5,758,539	100.0

※期末における外貨建資産（4,286,961千円）の投資信託財産総額（5,758,539千円）に対する比率は74.4%です。

※外貨建資産は、期末の時価を日本の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル=142.23円、1オーストラリア・ドル=97.43円、1香港・ドル=18.20円、1シンガポール・ドル=106.08円、1台湾・ドル=4.609円、1スイス・フラン=158.70円、1ノルウェー・クローネ=13.29円、100韓国・ウォン=11.09円です。

■ 資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2023年6月20日現在)

項 目	期 末
(A) 資 産	5,784,839,481円
コール・ローン等 株 式(評価額)	266,510,821
投資証券(評価額)	3,630,802,007
未 収 入 金	346,629,406
未 収 配 当 金	1,538,097,978
(B) 負 債	2,799,269
未 払 金	1,453,763,101
その他未払費用	1,453,762,848
(C) 純資産総額(A-B)	253
元 本	4,331,076,380
次期繰越損益金	1,672,333,202
(D) 受益権総口数	2,658,743,178
1万口当たり基準価額(C/D)	1,672,333,202口
	25,898円

※当期における期首元本額1,497,220,721円、期中追加設定元本額325,667,572円、期中一部解約元本額150,555,091円です。

※上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

※期末における元本の内訳は、イノベーション・インデックス・A I 1,672,333,202円です。

※上記表中の受益権総口数および1万口当たり基準価額が、投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第7号および第11号に規定する受益権の総数および計算口数当たりの純資産の額となります。

■ お知らせ

<約款変更について>

該当事項はございません。

■ 損益の状況

(自2022年6月21日 至2023年6月20日)

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	29,594,756円
受 取 配 当 金	28,849,677
受 取 利 息	746,824
そ の 他 収 益 金	2,361
支 払 利 息	△ 4,106
(B) 有価証券売買損益	1,320,506,921
売 買 益	1,407,987,757
売 買 損	△ 87,480,836
(C) そ の 他 費 用 等	△ 2,234,503
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,347,867,174
(E) 前期繰越損益金	1,112,028,607
(F) 解約差損益金	△ 137,798,846
(G) 追加信託差損益金	336,646,243
(H) 合 計(D+E+F+G)	2,658,743,178
次期繰越損益金(H)	2,658,743,178

※有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

※追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

※解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。